

## 宮城県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大崎市	18,822,689	EPN 16,896,000	マンガン及びその化合物 625,274	チウラムまたはチラム 340,400
2	登米市	11,293,930	EPN 10,731,600	チウラムまたはチラム 211,600	マンガン及びその化合物 132,912
3	仙台市宮 城野区	3,095,960	マンガン及びその化合物 2,600,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 372,000	亜鉛の水溶性化合物 115,500
4	栗原市	2,238,285	EPN 1,313,400	マンガン及びその化合物 598,364	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 78,180
5	石巻市	1,854,083	EPN 1,128,600	マンガン及びその化合物 635,102	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 40,240
6	多賀城市	1,672,381	マンガン及びその化合物 1,456,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 172,000	亜鉛の水溶性化合物 28,380
7	気仙沼市	1,403,183	マンガン及びその化合物 957,528	EPN 409,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 11,680
8	岩沼市	1,222,876	マンガン及びその化合物 1,144,000	亜鉛の水溶性化合物 49,500	シクロヘキシルアミン 20,400
9	黒川郡富 谷町	215,708	EPN 198,000	マンガン及びその化合物 7,800	チウラムまたはチラム 4,600
10	黒川郡大 和町	202,263	マンガン及びその化合物 150,800	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 40,000	亜鉛の水溶性化合物 8,250